

日本共産党

消費税 減税

「財源」あります

～法人税改革と大金持ちの課税～

消費税減税を求める世論に押され、ついに高市首相まで食料品の消費税ゼロを言い出しました。しかし、実施時期や財源を示すことができず、党首討論で答弁不能に。本当にやる気があるとは、とても思えません。

大企業・大金持ちへの適正な課税で 消費税5%減税の財源16.3兆円

消費税5%への減税	16.3兆円
法人税の改革	14.3兆円
大金持ちの所得税改革	3.6兆円

中小企業を除く法人税率を安倍政権以前（2012年）の28%に戻し、大企業・富裕層に応分の負担を求める税制改革を行えば、消費税5%減税に必要な財源は

確保できます。財界・大企業の献金と無縁な党だから、日本共産党は「財源」に切り込みます。

一律5%減税でこそ
くらしが助かり
景気回復にも

消費税減税額(年額円)

6万 < 12万

食料品のみ 一律5%

二人以上の世帯のうち勤労者世帯で
年間収入600~700万円の場合

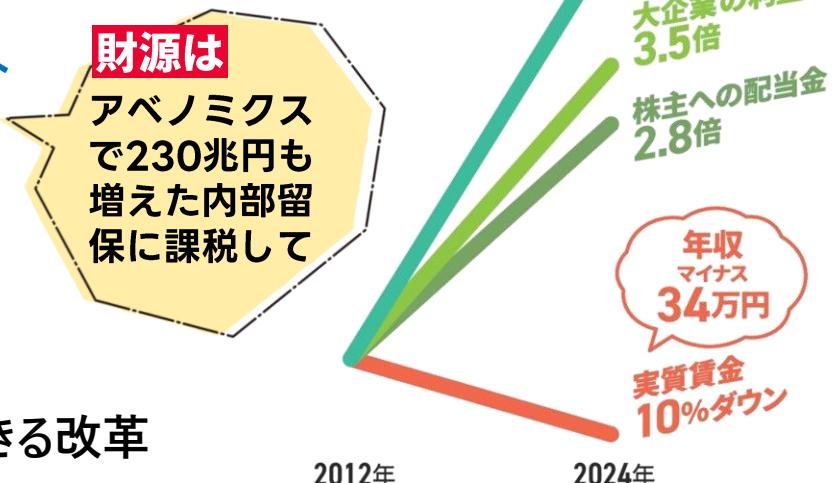
Tax the Rich 「富めるものに課税を」

アベノミクスの12年間で、大企業の利益と株主への配当は2倍、3倍になったのに、働く人の給料は実質マイナス。大企業・大株主を応援する自民党政治を変え、働く人が生み出した富を働く人の手に取り戻しましょう。

最低賃金時給1,700円以上へ
中小企業を直接支援

4兆円の医療費削減は中止
福祉の予算を増やす

企業・団体献金を受け取らない、
裏金政治と無縁の党だからこそできる改革



近畿
京都

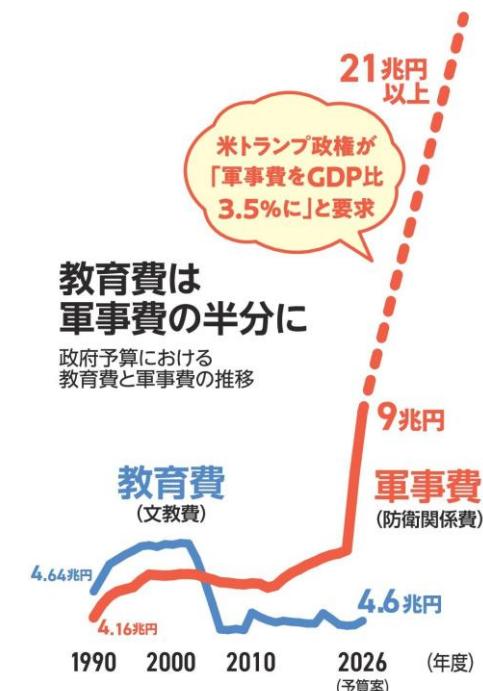
日本共産党の女性代表 39才

わざか
1年3ヶ月。
まだまだや
らなけれ
ばならな
いこと
たくさん
あります。

みんなの力で 再び国政へ

高い学費問題の解決は ライフ・ワーク

2024年、国会に初登院した初日に、学費無償化を求める質問主意書を提出。相次ぐ大学の学費値上げに対し、「軍事費よりも教育に」と論戦。京都では、学生・労働者と一緒に奨学金返済制度を実現させてきた行動派。



「新人とは思えない」(他党議員) 論戦力

★ トラックドライバー過労死問題

トラックドライバーの過労死問題を取り上げ、「荷物の積みおろしのための待機時間を休憩時間とみなすことはできない」と、国に会社側の不法行為を認めさせたことが、会社の責任を問う裁判でも大きな力に。また、国土交通省内のパワハラ問題を追及。

★ 北陸新幹線延伸中止・万博工事費未払い問題を追及

国土交通委員41人のなかでただ一人、北陸新幹線延伸の中止を求めて論戦するとともに、大阪・関西万博の工事費未払い問題では、救済法実現へ奮闘。引き続き、近畿の代表として国政へ。



高市首相の「台湾発言」を
本会議の場で堂々と批判するなど、
新人議員とは思えない活躍をしています。
新しい時代の新しいリーダーの一人とし
てもっと活躍してもらいたい。

田村智子 委員長・談

